

次世代型生涯学習プログラムの構築と実装に向けた 基礎研究

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-10-31 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 京極, 重智 メールアドレス: 所属:
URL	https://kobe-tokiwa.repo.nii.ac.jp/records/1130

2-T-8

次世代型生涯学習プログラムの構築と実装に向けた基礎研究

京極重智¹⁾

本発表では、平成30年度テーマ別研究における結果について報告する。テーマ別研究では、生涯学習を、複雑化・流動化する社会（知識基盤社会）へと適応するための学びとして位置づけ、高齢者も含みその他の年齢層の人びとが参加し、異年齢集団が協働して学習するプログラムを開発する必要性を見出した。

この研究の目的は、学内において、この次世代型生涯学習プログラムのプロトタイプを実施し、そのプログラムに対するエビデンスにもとづく研究を行うことにあった。具体的には、本学で実施されている基盤教育科目である「芸術文化論」を活用し、その最終回で、異年齢集団の受講生たちを対象として講義全体を踏まえた協働的なワークを実施し、そこで異年齢集団が協働して学び合う、メリット・デメリット・改善点・発展可能性などについて質問紙調査を行うこととした。

上記の計画のもと本研究を実施し、二つの研究成果を得た。一つめに、次世代型生涯学習プログラムの具体的な取り組み内容として「哲学対話」が活用できる可能性を示唆した。二つめに、先に述べた芸術文化論のなかで、実際に哲学対話を実践した。ただし、この成果は端的に「失敗」と言わざるを得ない。本発表では、これら二つの結果について、その詳細を報告する。

1) 教育学部こども教育学科